

日本 18 世紀学会
第 41 回全国大会プログラム

2019 年 6 月 8 日 (土)・9 日 (日)

中部大学 (春日井キャンパス)

〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1 2 0 0

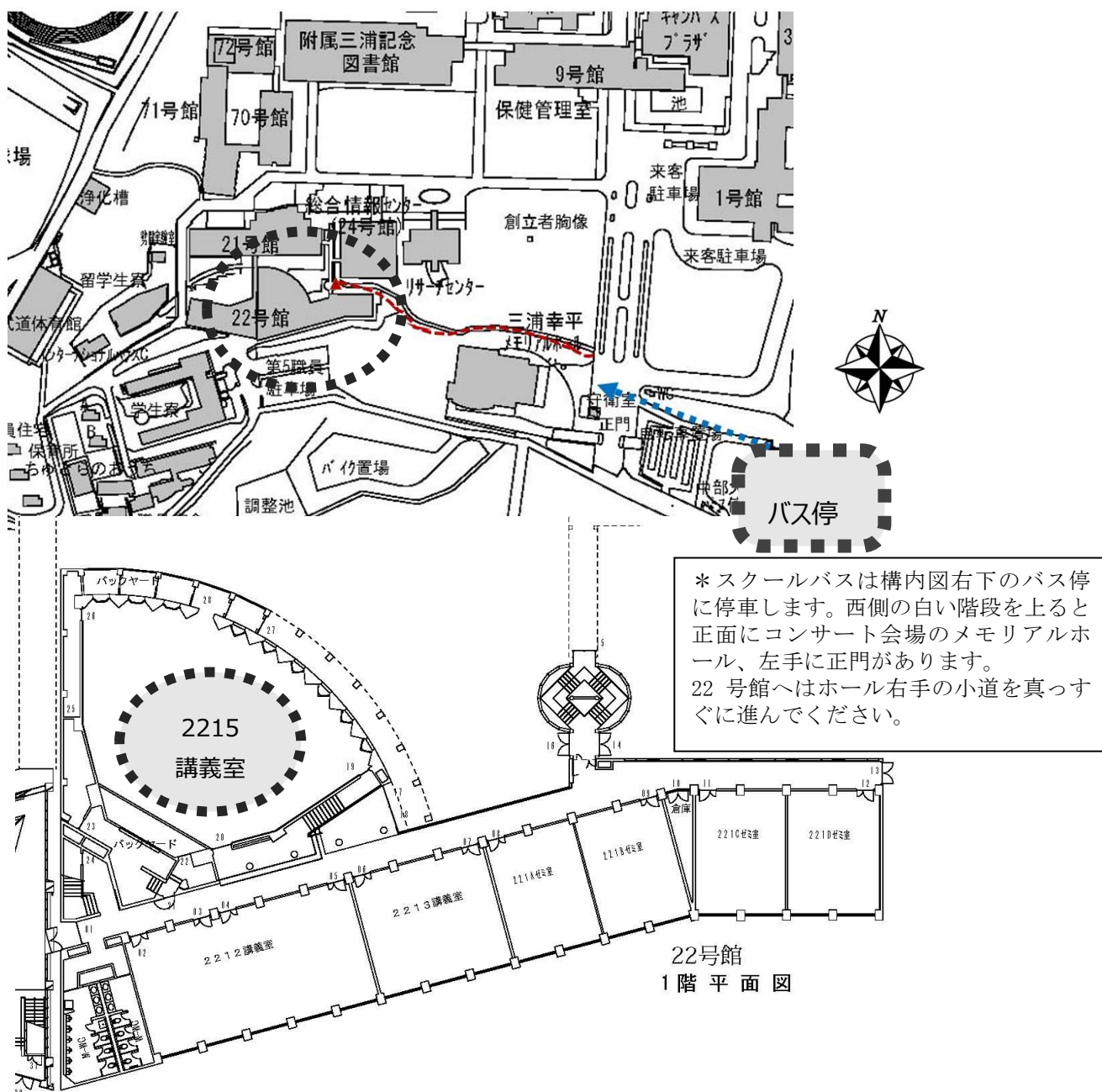
中部大学へのアクセス（詳細は学会 HP をご覧ください。）

・公共交通機関ご利用の場合は JR 中央線神領^{じんりょう}駅からスクールバスをご利用ください。神領駅までは JR 名古屋駅より約 30 分です。

・JR 中央線高蔵寺^{こうぞうじ}駅（快速が停車）にはタクシー乗り場があり、1500 円程度でご来校いただけます。同駅からのバスは 1 時間に 1 本程度しかありません。

・宿泊は、懇親会場のホテルプラザ勝川に「18 世紀学会特別プラン」をご準備いただいています。（素泊まりシングル：7151 円／朝食付シングル：8451 円）同プランにてご宿泊の場合は、8 日、9 日ともに朝も大学までマイクロバスでの送迎がございました。ご予約は、ホテルプラザ勝川（0568-36-2311 [代表]）へ直接お電話ください。

中部大学（春日井キャンパス）構内図



第1日 6月8日(土)

発表会場：中部大学春日井キャンパス 2215 教室（経営情報学部 22 号館 1 階）

9:30 受け付け開始

10 : 00-10 :10 開会挨拶

10:10-11:00 自由論題報告 (1)

「旅行記の啓蒙的機能—18 世紀ドイツ語圏における知的文脈を踏まえて—」

大林 侑平（名古屋大学大学院）

司会 今村 武（東京理科大）

11:10-12:00 自由論題報告 (2)

「ディドロの「理想的モデル」論」

杉野 駿（東京大学大学院）

司会 馬場 朗（東京女子大学）

12:00-13:30 昼食（+幹事会）

13:30-14:20 自由論題報告 (3)

「啓蒙とフィクション」

斉藤 渉（東京大学）

司会 隠岐 さや香（名古屋大学）

14:30-14:40 大会校挨拶

飯吉 厚夫（中部大学理事長）

14 :40-14 :45 共通論題 I 提題・報告者紹介

「思想史とジェンダー」

安藤 隆穂（中部大学高等学術研究所、コーディネーター・司会）

14:45 -15 :00 第1報告

「近代的個人の導入」

水田 洋（中部高等学術研究所客員教授・名古屋大学名誉教授）

15:00 -15 :30 第2 報告

「フェミニズムの生成と課題」

水田 珠枝（名古屋経済大学名誉教授）

15:30 -16 :10 第3 報告

「権力・男色・英雄・紳士—江戸と明治の男性理想像—」

渡辺 浩（東京大学名誉教授・法政大学名誉教授）

16:10 -16 :40 質疑応答および一般討論

17:10-18:10 レクチャーコンサート「18 世紀、〈組曲〉への志向」

会場：中部大学三浦幸平メモリアルホール

（中部大学人文学部・国際人間学研究科との共催：一般公開）

講演者 小沼純一（早稲田大学）

ピアノ 水村さおり（中部大学）

曲目 バッハ「フランス組曲 5 番」／ラヴェル「クーランの墓」等

【水村さおり経歴】

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部器楽科入学。

1991 年パリ国立高等音楽院に入学し、1994 年同音楽院にてプルミエルプリを得て卒業。同年、ジュネーブ国立音楽院大学院に入学、1997 年、同大学院を荣誉プルミエルプリ、特別賞を得て修了。

日本モーツァルトコンクール第 2 位、イタリア・カプリ島国際コンクール第 1 位、第 5 回国際モーツァルトコンクール・ディプロマ受賞。モーツァルト・ハイドン・コンチェルトコンクール第 1 位（スイス・ジュネーブ）第 52 回ジュネーブ国際コンクールディプロマ受賞（スイス）、ジャン＝フランセ国際コンクール第 2 位（フランス）、フランシス＝プーランク国際コンクール第 2 位、およびプーランク賞受賞。第 4 回オルレアン 20 世紀国際ピアノコンクール第 1 位、併せてプーランク賞、ルーセル賞受賞。

これまでに 1994 年より国内にてリサイタル開催。またスイス・ロマンダ管弦楽団をはじめとして国内外のオーケストラと多数共演。NHK-FM 出演。2003 年、名古屋市民芸術祭賞受賞。立川聖子、故 中島和彦、杉浦日出夫、播本三恵子、辛島輝治、ジョルジュ・リュデルマシエール、ドミニク・メルレの各氏に師事。またピアノフォルテをパトリック・コーエン氏に師事。現在、中部大学人文学部准教授。

19:00-21:00 懇親会 ホテルプラザ勝川（JR 勝川駅直結：ホテルのマイクロバスで移動）

*大会懇親会費は学生と専任職にない教員は 3000 円、専任職にある教員は 5000 円です。

第2日 6月9日(日)

発表会場：中部大学春日井キャンパス 2215 教室 (経営情報学部 22 号館 1 階)

8:30 受け付け開始

9:00-9:50 自由論題報告 (4)

「ショワジー城のギャラリー—装飾画—国王をめぐるイメージ戦略と王宮装飾画の変容について—」

太田 みき (学習院大学)

司会 金沢 文緒 (岩手大学)

10:00-10:50 自由論題報告 (5)

「バーク美学思想の政治・経済思想的含意」

中澤 信彦 (関西大学)

司会 桑島 秀樹 (広島大学)

11:00-11:50 自由論題報告 (6)

「リヨンの印刷業者レギヤによる海賊版『社会契約論』(1762 年)制作の舞台裏—旧体制(アンシャン・レジーム)下フランスにおける禁書・海賊版の地下出版と出版統制の綾—」

坂倉 裕治 (早稲田大学)

司会 逸見 龍生 (新潟大学)

12:00-13:00 昼食・総会

13:00-13:50 自由論題報告 (7)

「マブリ『穀物取引について』の背景」

菅原 多喜夫

司会 安藤 裕介 (立教大学)

14:00-14:10 共通論題 II 提題、報告者紹介

「《近代》の形成における古代表象の諸相」

玉田 敦子 (中部大学 コーディネーター・司会)

14:10 -14:40 第1報告

「ディドロ美学における古代と近代」

青山 昌文 (放送大学)

14:40-15:10 第2報告

「自由の敵：暴君批判における古代と近代」

川出 良枝（東京大学）

15:10-15:40 第3報告

「時空間における多数性への転回—カントの「普遍自然史」について—」

坂本 貴志（立教大学）

15:40-16:10 第4報告

「表象のアングル—抱き、漂い、移ろう—」

深貝 保則（横浜国立大学、コーディネーター）

16:10-16:30 コーヒーブレイク（質問書回収）

16:30-17:10 質疑応答および一般討論

17:10-17:20 閉会挨拶

* * * * *

*本年度より会員からは大会費を徴収しないことになりました。非会員の方からは大会会費として1000円をいただいております。

*お弁当をご希望の方は申し込みください。（土曜日は学内の食堂も開いておりますが、両日とも、お弁当を1000円にてご用意いたします。日曜日は、お昼休みに総会がありますので、出席を予定されている方はお弁当を申し込みください。）

*大会への出欠は同封の葉書で5月24日（金）までにお知らせください。

*大会における託児所・ベビーシッターの利用について

当学会では、子育て中の会員も大会に参加しやすいように、会場校に託児スペースを用意し、利用者半額負担で、業者委託の託児請負サービスを提供いたします。この託児請負サービスのご希望は、大会出欠葉書でも受け付けておりますが、同時に可能な限りメールでも学会事務局（jsecs@l.u-tokyo.ac.jp）に五月半ばまでに直接お申し出くださるようお願いいたします。ただし、業者の条件に従い、託児サービスを受けられるのは6ヶ月～12歳以下の児童とし、利用希望者が子供2名未満の場合は、託児請負サービスの提供ができません。あらかじめご了承ください。

また、大会参加時に、会員が個人で手配して託児所・保育所・ベビーシッター等を利用される場合も、学会が保育費の半額を負担いたします。利用された方は、学会終了後に領収書を事務局までお送りください。後日、学会負担分をお振込みいたします。